



江戸川区議会議員（無所属）

# 神尾てるあき

## てるてるネットワーク

第63号

2021年 春  
発行

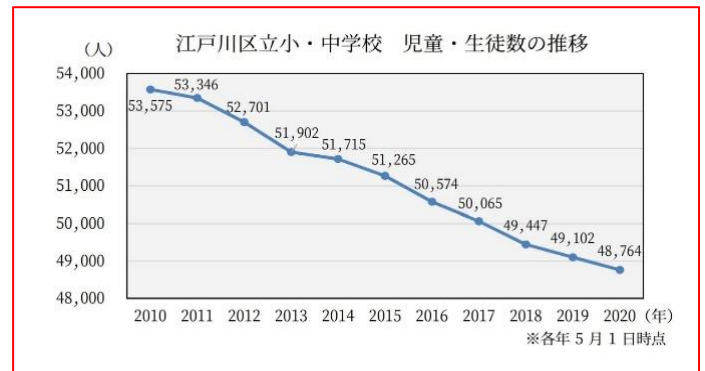
てるてるネットワーク編集部  
江戸川区春江町3-32-3



## 下鎌田西小学校と下鎌田小学校が学校統合へ！

### 1. 区立学校の適正配置の考え方

江戸川区の小学校・中学校における児童・生徒数は、2010年の53,575人をピークに、2020年までの10年間で4,811人減少しました。江戸川区の平均的な規模の学校が500人程度ですので、約10校分に相当する人数が減少したことになります。また、今後も児童・生徒数は減少する見込みとなっています。そこで「江戸川区立小・中学校の統合に関する基本指針」を策定し、学校統合や通学区域の調整を進めてきました。



### 2. 対象校の選定基準

学校適正配置の対象校選定にあたっては、①学級規模、②学校配置、③その他の事項を基準に検討がされてきました。例えば、江戸川区は、学校教育法施行規則に準じて、12～18学級を標準規模としていますので、12学級を下回っている学校（つまり小学校で単学級が生じる学年がある場合）や将来的にそれを下回る見込みがある学校を対象校として検討します。また、著しく学校が近接している場合、河川や区境に近接していて通学区域の設定に制限を受けている場合も対象校として検討します。

### 3. これまでに実施した学校統合と今後の予定

上記の基準に従って、単学級の学年が生じる学校、校舎の老朽化が進む学校、近接している学校がある地域を対象として、学校統合を実施しました。また、今後の統合予定は以下の通りです。

- ①平井第二小学校・平井南小学校 → 平井第二小学校を閉校し、H28年に平井南小学校と統合
- ②清新第二小学校・清新第三小学校 → 両校を閉校し、H28年に清新ふたば小学校を設置
- ③上一色小学校・西小岩小学校 → 上一色小学校を閉校し、H31年に西小岩小学校と統合
- ④二之江小学校・二之江第三小学校 → 二之江第三小学校を閉校し、R3年に二之江小学校と統合
- ⑤第二松江小学校 → R5年3月に閉校
- ⑥小松川第一中学校・小松川第三中学校 → 両校を閉校し、R5年に小松川中学校を設置
- ⑦下鎌田小学校・下鎌田西小学校 → R5年4月に統合
- ⑧下小岩小学校・下小岩第二小学校 → R5年4月に統合

## 4. 東部地域でも学校統合を計画（下鎌田小学校・下鎌田西小学校）

この度、東部地域においても、学校統合が実施されることとなりました。①下鎌田小学校の校舎が築62年を経過していること、②下鎌田小学校と下鎌田西小学校が近接していること、③将来的に東部地域の児童数が減少する見込みであることが理由です。統合・改築事業のスケジュールは以下の通りです。

- ・令和3年度中に統合準備委員会を設置し、統合に向けて具体的な協議検討をします。
- ・令和4年10月頃から下鎌田小学校の敷地内に不足教室を補う仮設校舎を建設します。
- ・令和4年度末(令和5年3月)までは、両校共に既存校舎での学校運営をします。
- ・令和5年4月に両校を統合し、通学区域の変更を実施します。
- ・令和5年4月～令和7年3月まで、下鎌田小学校の校舎および仮設校舎で学校運営をします。
- ・上記2年間に、下鎌田西小学校の校舎を解体し、同敷地で新校舎の建設工事をします。
- ・令和7年4月から下鎌田西小学校の敷地に建設された新校舎での学校運営をスタートします。
- ・令和7年度は、校庭の整備工事を行うため、近隣校の校庭利用などを調整します。

## 5. 今後の課題

この区政レポートをご覧になっている方の中には、「我が家には、小学生の子どもはいないから学校統合なんて関係ない」と感じる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、学校は地域コミュニティの核となる施設ですので、地域の皆様に大きく関わるものです。小学校の通学区域毎に地域イベントが実施されることも多くあります。そのため、学校統合や通学区域の変更は、地域コミュニティの再編成を意味します。学校統合に向けては、地域住民への説明を丁寧に行い、意見交換会なども積極的に実施する必要があると考えます。私も母校の小学校は既に廃校となっているため、思い出のある校舎がなくなってしまうことの淋しさは理解できます。なくなってしまう学校の関係者を含め、地域での合意形成を図ることが何よりも重要です。特に、学校跡地の利活用については、地域住民に愛される場所の創造・地域住民のためになる取り組みを進めてまいります。

### 神尾昭央(かみおてるあき) プロフィール

1982年(昭和57年)静岡県西伊豆の土肥町(現在の伊豆市)で生まれる。

大学進学を期に江戸川区へ。日本大学 法学部 法律学科(法職課程)卒業。

駿河台大学 法科大学院(法務博士)修了。衆議院議員秘書として7年間務める。

ホームヘルパー資格を取得して福祉現場に従事。3児の父親として子育て奮闘中。

2015年江戸川区議会議員選挙 初当選。2019年江戸川区議会議員選挙 再選。

江戸川区議会建設委員会。子育て・教育力向上特別委員会。椿町会。江戸川消防団第5分団。

日本大学校友会江戸川桜門会 幹事長。江戸川区倫理法人会 会長。江戸川区吟剣詩舞道連盟 理事長。

東京青年会議所(JC)江戸川区委員会 委員長代行。春江小学校 PTA 副会長・おやじの会。

ソラミミスト(タモリ倶楽部・空耳アワー採用3回)。 趣味：詩吟、ボウリング、回文。

【神尾てるあき事務所】 〒132-0003 東京都江戸川区春江町 3-32-3 公式 HP⇒

TEL 03-5662-5116 FAX 03-5666-2356 メール info@kamioteruaki.jp

